



平成 24 年 2 月 20 日

各 位

会社名 株式会社 日新
代表者名 取締役会長 筒井 博
(コード番号 9066 東証・大証第1部)
問い合わせ先 営業推進部長 中込 利嘉
TEL: 03-3238-6507

ラオスにおける合弁会社設立に関するお知らせ

当社は、ラオス人民民主共和国において現地大手輸送会社の Societe Mixte de Transport Co., Ltd. と国際物流を主要業務とする合弁会社を設立しますので、お知らせいたします。

1. 設立の目的

2015 年のアセアン経済統合に向けた域内の関税撤廃および規制緩和が進展する中、大メコン圏 (GMS) における当社独自の広域物流サービス網の構築を目指し、インドシナ半島の中心に位置するラオスに合弁会社を設立します。

本合弁会社は、ラオス国内に物流施設と自社車両を所有し、東西経済回廊を利用した高品質の越境輸送サービスを提供することで、顧客の域内 SCM 構築に資するとともに、ラオスの物流産業育成と経済発展に貢献してまいります。

2. 合弁会社の概要

- (1) 会 社 名 ラオ日新 SMT 株式会社 (英文名称: Lao Nissin SMT Co., Ltd.)
- (2) 所 在 地 ラオス人民民主共和国 ビエンチャン (本社)、サバナケット (支店)
- (3) 代 表 者 吉田 俊史
- (4) 資 本 金 1,500 千 US ドル
- (5) 出 資 者 株式会社 日新
Societe Mixte de Transport Co., Ltd.
- (6) 設 立 日 2012 年 2 月 25 日
- (7) 事 業 内 容 国際輸送業、越境トラック輸送業、通関業、倉庫業

3. 合弁相手先の概要

○Societe Mixte de Transport Co., Ltd.

- (1) 所 在 地 ラオス人民民主共和国 ビエンチャン
- (2) 代 表 者 Mr. Prachith Sayavong
- (3) 資 本 金 3,580 百万キープ
- (4) 設 立 1990 年
- (5) 主な事業内容 国際陸上輸送、国内陸上輸送、通関業、倉庫業
- (6) 日新との関係 資本関係、人的関係等はありません

4. 今後の見通し

本合弁会社の設立に伴う当社の当期連結業績への影響はありません。

以 上

【ご参考】

当社グループは、2011年4月、第4次中期経営計画（2011年度～2013年度）をスタートさせ、「グローバル・ロジスティクス・サービス・プロバイダーへの成長・発展」をテーマに、海外事業に軸足を移した事業展開と収益力の強化に取組み、国際競争力の向上をめざしております。なかでも、中国・アジアを最重点地域として、輸送基盤・ネットワークの拡充に注力するなど、大メコン圏（GMS）における当社独自の広域物流サービス網の構築に取り組んでおります。昨年、ベトナムでのコンテナ専用列車（ブロックトレイン）の運行を開始したのをはじめ、タイでの低温輸送サービスの提供を始めました。今般のラオスにおける合弁会社「ラオ日新 SMT」設立もその一環であります。

ラオ日新 SMT では、本年3月より、ハノイ・バンコク間を積み替えなしで結ぶトラック輸送サービス「メコン・ランドブリッジ(MLB)」の提供を予定しております。

<日新メコン・ランド・ブリッジサービス(MLB)サービスの特徴>

- シングルトラックによる積替不要の一貫輸送サービス
 - ・ 貨物の損傷リスク軽減、コストおよびリードタイムの削減
 - ・ タイ・ベトナム全土への輸送ルート設定が可能
- 45' HC コンテナ
 - ・ 40' 標準コンテナに比べ、積載効率が20%向上
- バンコク・ハノイ間の双方向定時運行（毎日）
 - ・ 国際物流におけるジャスト・イン・タイム（JIT）が可能
 - ・ 在庫および生産リードタイムの大幅な圧縮が可能
- 自社運転員による車両運行
 - ・ 日本基準の教育訓練を実施し高品質のサービスを維持
- 自社トラック運行および自社ターミナル開設
 - ・ 自社定期点検、メンテナンスにより安全運行と事故防止を徹底

